

大学間連携について

1. 関西鍼灸系大学間連携

本学では、平成 27 年 9 月から、近畿圏に所在する鍼灸学に関する学科を設置する 4 大学間で包括協定を締結している。

当該協定において、以下の 10 項目について連携・協力することとする。

- (1) 教員及び職員の人事交流
- (2) 学生の派遣・受入
- (3) 学生募集活動及びキャリア支援活動の実施
- (4) IR の実施
- (5) FD 及び SD の実施
- (6) 教育プログラム及び教材の開発等
- (7) 学内施設・設備の共同利用及び共同研究の実施
- (8) 学術交流（フォーラム）の開催
- (9) 模擬テストの実施
- (10) その他連携に必要と認めた事項

当該協定に基づき、協定内容について検討・企画を行うため、以下の 5 つのワーキンググループを設置している。ワーキンググループは各大学から選出されたメンバーで構成され、それぞれのワーキンググループで定めた主管校が取りまとめている。

- (1) FD・SD ワーキンググループ
- (2) 広報ワーキンググループ
- (3) 就職相談会ワーキンググループ
- (4) 人事交流ワーキンググループ
- (5) 学術交流ワーキンググループ

当該協定に基づき以下の取り組みを実施した。

- (1) SD 研修会の合同開催
- (2) 各大学名を付した高校生対象のスポーツ大会（バレーボール及びバスケットボール）の開催及び大会出場者に対する大学紹介の実施
- (3) 各大学が実施する就職説明会への相互参加の実施
- (4) 人事及び学術交流に向けた各大学専任教員の専門分野等の確認作業の実施

2. コンソーシアムへの参加

本学では、開学時から、「大学コンソーシアムひょうご神戸」及び「臨床医工情報学 コンソーシアム関西」に加入し、それぞれのコンソーシアムにおいての活動に参加している。